

東京センチュリーが米 ACG 社を完全子会社化 —今後のリスクコントロールおよび資金調達の動向を注視

以下は、東京センチュリー株式会社（証券コード：8439）が、持分法適用関連会社である米国大手航空機リース会社 Aviation Capital Group LLC（ACG 社）の持分を取得し、完全子会社とすることについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は本日、米国大手生命保険会社である Pacific Life Insurance Company（Pacific Life 社）と持分譲渡契約を締結し、米国大手航空機リース会社である ACG 社を完全子会社とすることを決議した。現在、子会社を通じ ACG 社の持分 24.5%を有し持分法適用関連会社としているが、残る 75.5%を Pacific Life 社より約 30 億ドルで取得する（アドバイザー費用などの手数料は含んでいない）。ACG 社の 18/12 期の税引前利益は 265 百万ドル、総資産 11,317 百万ドル、純資産 3,225 百万ドル。19 年 6 月末の保有管理機体数は 316 機であり、航空機リース業界において上位の市場シェアを有している。
- (2) 本件による信用力への影響は中期的にみて限定的なものにとどまると JCR は考えている。ACG 社の持分が増加することに伴い、保有航空機にかかるリスクは大幅な増加が避けられない。航空機市況が変調をきたす局面においては、格付への低下圧力がより強いものになると考えている。また、ACG 社の完全子会社化に伴う財務負担により自己資本比率は一時的に低下しよう。リスク量を適切にコントロールすることの重要性は一段と増す。この点、①当社は 17 年 12 月に ACG 社の持分を一部取得して以降、ACG 社の運営に関与を続けており、新規の M&A 案件に比べ、デューデリジェンスや経営陣とのコミュニケーションなどの面でリスクが抑制されていること、②ACG 社の完全子会社化による収益寄与が見込まれること、③ハイブリッドファイナンスによる資金調達で財務面への影響を緩和する方針としていること、などが格付の下支え要因となろう。

(担当) 杉浦 輝一・大石 剛

【参考】

発行体：東京センチュリー株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル